

No.	質問	回答
1	市民の暮らしを守りながら、魅力的な観光地を維持するための取り組みを教えてください。	市民及び観光客が「住んでよかった」「訪れてよかった」と思えるように、マナー条例の普及・啓発(チラシ作成や案内板・SNSへの掲載)を行っています。また、交通機関の混雑を緩和させるため、「歩く観光」を推進しており、散策用のマップ(ぶらり鎌倉マップ)や徒歩と公共交通機関を組み合わせたモデルコース(課外授業ガイド)の紹介をしています。
2	「分散型観光」を推進するにあたり、具体的な観光施策やサービスはありますか。	分散型観光の推進のために取り組んでいることとしては、(1)「混雑可視化マップ」、(2)「ぶらり鎌倉マップ」、(3)魅力発信が挙げられます。 (1)「混雑可視化マップ」は、インターネット上で発信している市内観光スポットの混雑状況のことで、観光客の自主的な行動変容による混雑緩和を促しています。 【参考 鎌倉観光公式ガイド「鎌倉観光混雑マップ」】 <a href="https://www.konzatsu-kamakura.jp/">https://www.konzatsu-kamakura.jp/</a> (2)「ぶらり鎌倉マップ」は、歩く観光を推進するために、観光エリアの散策用に作成しているマップです。多くの方が来訪される観光地から、歩いて行ける観光名所を紹介しています。 【参考 鎌倉観光公式ガイド「鎌倉観光のおとも。観光パンフレット&資料をどうぞ」】 <a href="https://www.trip-kamakura.com/feature/3476.html">https://www.trip-kamakura.com/feature/3476.html</a> (3)鎌倉市観光協会SNSアカウントでは、年間を通じて、四季折々の自然や花の魅力についてSNSでの情報を発信し、観光客の周遊を促しています。
3	観光課で発行するパンフレットに地域住民の意見は反映されていますか。	観光課で発行しているパンフレットの一部は、鎌倉市の市民団体との協働事業で作成しています。そのため、市民団体が集約した地域住民の要望や地域の状況をマップ作成に反映しています。
4	パンフレットで観光情報を伝える良さとは何でしょうか。	社寺やホテルからの観光客にパンフレットを配りたいという要望に応じて送付することがありますが、その際に紙媒体で観光情報を把握できた方が安心するという方が多くいらっしゃると伺っています。また、社寺だけではなくハイキングコースや文化施設等、鎌倉には様々な年齢層に需要のある観光資源が豊富にあるため、紙媒体でない情報にアクセスできないという方も多くいらっしゃいます。

No.	質問	回答
5	観光情報を伝える際に、工夫されていることがあれば教えてください。	<p>市内各所に観光案内板を設置しており、名所の紹介を行っていますが、経年劣化した際の修繕やリニューアル等を必要に応じて行い、他言語でも表記しています。観光課で発行するパンフレットでは、ハイキングコースの開通状況や文化施設の閉館情報等、発行時にはできるだけ最新の情報を掲載できるようにしています。</p> <p>また、観光案内所を訪れた観光客の意見について、毎月報告を受けており、パンフレットで分かりにくい表記や見づらいという声があれば、印刷の際に調整を行う等の工夫をしています。</p>
6	夏季海岸のゴミのポイ捨て対策について教えてください。	<p>夏季海岸については、例年7/1から8/31まで材木座、由比ガ浜、腰越の3海水浴場を開設しており、海水浴場内にゴミ箱を設置しています。また、「鎌倉市海水浴場のマナーの向上に関する条例」の周知啓発のため、警備員を配置し、ゴミのポイ捨てのほか海岸のマナー啓発を行うとともに、ポイ捨てされたゴミの回収を行っています。</p> <p>また、年間を通じて様々な方がビーチクリーンを実施しており、海岸の美化に努めています。</p>